

# 中小企業海外展開支援事業の近況報告

北九州で育った「酵素処理システム」がベトナムの川を守る！



KITAは、(株)ジェーフィルズ殿が開発した酵素を活用した画期的な高濃度有機排水処理システムの海外展開を支援しています。

(公財) 北九州国際技術協力協会 技術協力部

2017年1月20日

# 1) (株)ジェー・フィルズ(J-Fils)殿の海外展開を支援 【JICA海外展開支援事業】

## 《経緯》

- ベトナムは急速な経済発展の下で、様々な環境汚染が顕在化しています。とりわけ污水处理施設の整備が不十分なことによる河川や運河の水質汚濁が深刻な中、水質改善・排水対策が喫緊の課題となっています。
- (株)J-Fils殿が開発した高性能排水処理技術は、酵素活性化システムにより、従来型の処理法と比べて大量の余剰汚泥が発生しないことが最大の特徴です。これは環境にやさしいだけでなく、汚泥処理のコストを大幅に削減する効果もあります。また従来型に比べて処理能力が高い事から建設費や運転費用の安価で済むため、最近日本でも高い注目を集めているシステムです。



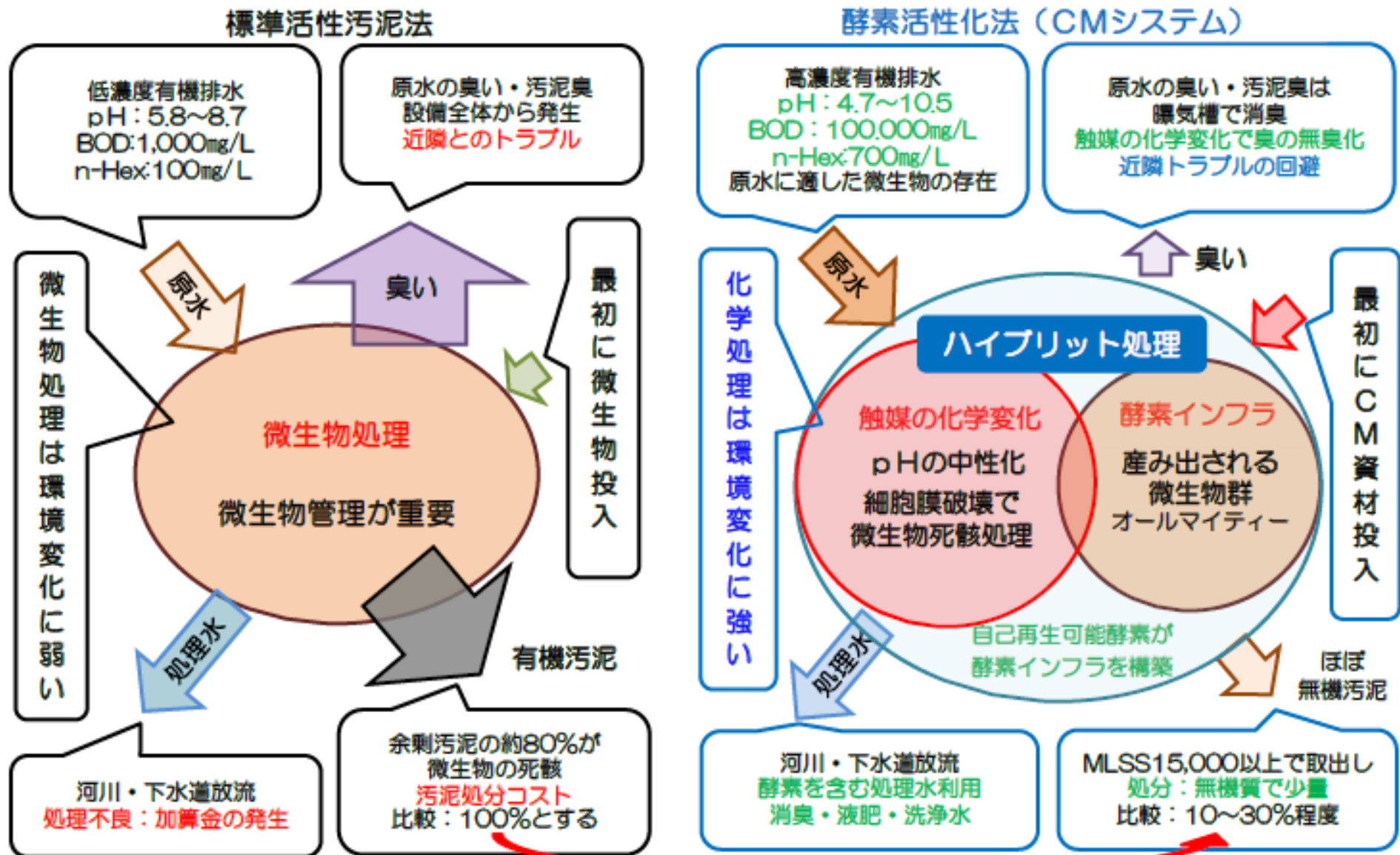
ハイフォン市内の河川状況



排水処理システムのデモの様子。テレビ局の取材もあった。

# J-Fils社の酵素活性化の特徴

## 標準活性汚泥法と酵素活性化法の比較



## 2) ハイフォン市で高濃度有機排水処理の技術セミナー開催 【JICA海外展開支援事業】

- 2016年9月から、ハイフォン市ナムハイ魚市場に試験装置を持ち込んで実排水での連続処理試験を実施し、本処理技術の適合性を証明しました。
- この結果をベースに10月27日に同市コンベンションセンターで技術セミナーを開催しました。出席者はソン副市長をはじめ、天然資源環境、計画投資、科学技術局等、主要行政機関と研究機関から90名を数え、活発な質疑応答がなされました。セミナーの最後には、ソン副市長より「当市の環境改善に貢献する技術であり、市をあげて次ぎの実機での実証調査に協力する」との発言がありました。



海産物卸売り市場



ソン副市長の開催挨拶、右はJICA  
ベトナム事務所の増田次長

### 3) 今後の展開

次ぎのステップとしてJICA普及実証事業の採択を得て、実機レベルで本処理技術の有用性を実証し、ハイフォン市の環境改善に貢献するとともに(株)ジェー・フィルズ殿の海外ビジネス展開に繋げていく予定です。

### 4) ハイフォン・ニュース

ハイフォン・テレビ放送局の日本語ニュースで高濃度有機排水処理の技術セミナーの紹介がありました。下記の画面をクリックしてニュース映像をご覧ください。

